

# 保育セミナー

## 2009 in 静岡

『「遊び」が育てるもの』

●開催日／2009年7月19日(日)・20日(月・祝)

●会場／静岡県総合研修所もくせい会館

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠3-6-1 TEL054-245-1595

●講師／松岡享子(東京子ども図書館理事長)

中島澄枝(NPO法人名古屋コダーイセンター理事)

木村昭仁(竜雲寺保育園園長)

市原千明(おもちゃ研究家、名古屋市立西養護学校教諭)

相沢康夫(おもちゃデザイナー・百町森スタッフ)

棟地裕子・内田直子(スウェーデンひつじの詩舎講師)

●参加費／10,000円(税込)

※宿泊費・食事代は含まれません。※託児はありません。

※一日のみの参加はできません。

●定員／250名(先着順)

※お申し込みはご入金順に確定されます。

※裏面詳細をご覧ください。



主催／百町森

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠1-14-12 TEL 054-251-8700

## 全体会

●19日(日)10:30~12:00

### 「遊びを中心とした保育が目指すもの」 講師:木村昭仁

龍雲寺保育園は子どもが生活する環境を整え、遊びを中心とした保育を大切にして、ファンタジーに満ちた新しい保育を行っています。2歳児までは安定した丁寧で家庭的な保育を行いながら、3歳児からは子どもが持つ能力や特性を活かして夢の世界を創りあげ、これまでの保育の殻を破ろうと考えています。保育園が家庭的であることは大切ですが、そのことで保育が縮こまる事がないように私の園では家庭ではない子ども達のワンダーランドを目指しました。子どもの創造力や想像力が飛躍的に遊びに表現され、ダイナミックな動きや感性を育むことができ感動しています。何よりも保育が楽しくなりました、保育って面白いですよね！その保育の様子や基本的な考えをビデオも交えてお話しします。

●19日(日)13:00~13:50

### 「子どもの行為の意味を考える」 講師:中島澄枝

子どもたちは日々様々な活動・遊びを私たちにみせてくれます。そのどんな行為もその子の脳の発達にとって意味のないものはありません。一つ一つの行為に発達上どんな意味があるのでしょうか、感覚統合理論に添って解明して、子どもへの理解を深めましょう。何を練習しようとしているか理解に苦しむようなこと、あるいは保育士が困っていることなど出し合いましょう。

●19日(日)13:50~14:40

### 「なぜ『お話』なのか」 講師:松岡享子 聞き手:柿田友広

「お話」をすることと、絵本や本を読んで聞かせることとの違いは？忙しい保育士が「お話」に挑戦する価値があるのか？

上手くいかなかった時、どうすればいいのか？子どもの「遊び」というものをどんな風に思うか？など…

そんなことを、松岡先生に質問してみようかと思っています。(柿田)

◆講師プロフィール

#### ◆木村昭仁

金沢市にある、社会福祉法人竜樹会 竜雲寺保育園園長。NPO法人子どもの発達支援センター理事長。全昌寺住職。ボランティアNGO幹事。大学及び保育養成校講師。ラジオ育児相談のコメンテーターも勤める。著書:「家族援助論」「保育所・幼稚園トラブル対応解決事例集」「保育界」「現代のエスプリ」(いずれも共著)月刊「保育ブラン」等に連載執筆中。

#### ◆中島澄枝

現NPO名古屋コダーイセンター理事・体育担当。1971年愛知県立女子短期大学卒・37年間名古屋市公立保育園保育士として働く。故中川弘一郎氏、及び羽仁協子氏にコダーイシステムを師事する。ハンガリーの故レイザ・オセッキー氏に幼児体育を師事する。以来保育園の体育を実践している。  
著書:「いきいき幼児体育」

#### ◆松岡享子

1935年神戸市生。神戸女学院大学英文学科、慶應義塾大学図書館学科卒業。1961年渡米。ウェスタンミシガン大学大学院で児童図書館学専攻の後、ボルチモア市立イーノック・プラット公共図書館に勤務。帰国後、大阪市立中央図書館を経て、自宅で家庭文庫を開き、児童文学の翻訳、創作、研究を続ける。1974年財団法人東京子ども図書館を設立。現在、同館理事長。

## ■タイムスケジュール 予定 (詳細タイムスケジュールは当日お渡します。)

●19日(日) 10:15

12:00 13:00 (休憩あり) 15:00 17:00 19:00

受付開始 9:30	☆ごあいさつ&事務連絡等  <全体会> 10:30~	<全体会>  昼食・フリー (中島澄枝)  子どもの行為の意味を考える	「おはなし」とは (松岡享子)	<分科会>  19-①「おはなし」  19-②「体育的な遊び」  19-③「遊びが育むもの」  19-④「手作り人形」	>お楽しみタイム♪  積み木ショー (相沢康夫) 立ち絵紙芝居 (市原千明) ハーモニカライブ (山口牧)	夕食・フリー
	「遊びを中心とした保育の目指すもの」					
	木村昭仁					

●20日(月・祝) 9:30

11:30 13:00 15:00

閉会・連絡事項  
15:30終了

<分科会>  20-①「おはなし」  20-②「体育的な遊び」  20-⑤「乳児の遊びとおもちゃ」  20-④「手作り人形」	<分科会>  20-⑥「幼児の遊びとおもちゃ」  20-⑦「保育意見交換会」  20-⑧「養護学校」と「オモチャ」と「私」  20-⑨「テーブルゲーム」	閉会・連絡事項 15:30終了

※分科会詳細は右記をご覧ください。※ご不明な点は直接百町森まで、お問い合わせください。

## 分科会

※分科会①・②・④の内容は19日、20日ともに同じ内容です。

個性豊かな講師が様々なテーマで分科会を担当致します。じっくり選んでしっかり収穫してください。同行の参加者と相談して別々の分科会に参加し、後で情報交換しても楽しいかもしれませんね。

### 分科会①

松岡享子

#### ①「楽しいお話」

「お話しして！」子どもたちは、昔から、まわりのおとなにむかって、あきずにこうせがんできました。お話のなかに、自分たちにとって必要な、なにか大事なものがあることを本能的に感じ取っているからでしょうか。子どもたちにお話を語ってあげられる保育者になるために、まず、自分がお話を心をあけて、たのしむことからはじめてみましょう。

### 分科会②

中島澄枝

#### ②「乳児・幼児の体育的な遊び」

運動をしないと骨や筋肉は強くなりません、と同時にそれは脳も育たないこともあります。脳梗塞の方の症状を思い描けば理解しやすいでしょう。脳を育てるためにも運動をしましょう。

子どもにとって、その脳の発達は社会性の発達も含めて、あそびで全てを可能にしてくれます。でも今日日本の社会では遊びが保障される環境が自然の状態では極めて困難です。学童児の子どももコミュニティーが育っていないので、勢いどの年齢でも大人の援助と指導が必要になってきています。今保育園で出来る集団遊びや、課題別の体育あそびを考えたり、練習したりします。

### 分科会

③⑤⑥

相沢康夫

#### 19-③「遊びが育むもの」-20-⑤「乳児の遊びとおもちゃ」

#### 20-⑥「幼児の遊びとおもちゃ」

保育の世界で「遊び」という言葉がご都合主義的に使われていると私は腹が立ちます。「遊びながら英語を身につける」とか、「泥んこ遊び」しか認めない保育者がいたりとか…。「遊び」は、「主体性有りき」です。そして「嬉しい、楽しい、面白い」と。ちょっと真剣に「遊び」のことを考えてみたい思います

◆プロフィール：おもちゃデザイナー、漫画家、積木パフォーマーと様々な顔があるが本業は百町森スタッフ。スイスネフ社他で、14点のおもちゃが製品化されている。

◆著書：「好きっ！絵本とおもちゃの日々」「まだ好き…続・絵本とおもちゃの日々」（エイデル研究所）「おもちゃの王様」（PHP研究所）「LaQ大百科」（世界文化社）共著、「ぼうしころころ」（福音館書店）解説、他。

### 分科会④

榛地・内田

#### ④「くまさんのおでかけ」

くまさんをちくちく手作りして、それからお話を覚えちゃいましょうね♪  
持ち物：ハサミ・縫い針／材料費：600円



◆プロフィール：横浜にある「スウェーデンひつじの詩舎」（佐々木奈々子主宰）所属の講師二人です。ウォルドルフ人形を広めながら、羊毛の手仕事も紹介しています。普段はそれぞれ違う仕事をしていますが、手仕事は楽しくてやめられません。

### 分科会⑦

#### ⑦「保育意見交換会」

保育について疑問に思っている事をベテランの先生と一緒に考えてみましょう。

司会進行：柿田友広（百町森）

◆中島澄枝先生、木村昭仁先生の全体会や分科会で疑問に思ったことや、乳児の担当性、一斉保育から一人一人を大切にする保育に移行することでの疑問、保育環境のことなど、日頃考えていることを、この場で講師の先生に答えて頂くだけでなく、参加者からも意見を出して頂く会にしたいと思っています。

### 分科会⑧

市原千明

#### ⑧「養護学校」と「オモチャ」と「私」

—養護学校での実践より—

「科学オモチャコレクター」を自称、部屋いっぱいのオモチャ倉庫からいくつか持つて来て、皆さんにお見せします。2年ちょっと前に「養護学校」に転任して、子どもたちとオモチャを作るようになりました。そんな中で起こった楽しい体験を、実演とともにお話しします。

◆プロフィール：1959年名古屋に生まれる。子どもの頃好きだったものは科学実験。豆電球に100ボルトの電流を流したり、ドライアイスで遊んだり、自分の部屋で色々な「実験」をしていた。いつの頃からか「科学の香り」のするオモチャを集め始める。中学生のとき落語が好きになり、大学で落語研究会に所属。2005年CD-ROM版「不思議が楽しいオモチャの博物館」出版。オモチャは現在も増殖中でどどまるところを知らない。名古屋市立西養護学校勤務。

### 分科会⑨

#### ⑨「保育に活かすテーブルゲームあれこれ」

（賞品もあるよ～）佐々木隆行（百町森）

ゲームには「勝敗がある」「ルールがある」「社会性が求められる」という特性があります。ゲームという「遊び」が育てるものについて考えながら、実際に遊んで大いに盛り上がりましょう！

## 「保育セミナー2009in静岡」へのお誘い

百町森では毎年7月、海の日の祝日を含む日曜日と月曜日に、保育セミナーを開いています。今年も素晴らしい講師の方々を迎え、開催出来ることになり感謝しています。昨今、「小一プロブレム」が話題となっています。授業中に勝手に歩き回る、先生の話が聞けない…。これに対処するために、集団生活のルール、簡単な読み書きや計算などを、幼児期から教えようという動きも出てきました。しかし、私たちが一貫して提案してきた「生活する環境を整え、遊びを中心とした保育」こそが、最もそれに対応できると確信しています。今回のセミナーでは、遊びとは何かをもう一度見直し、もっと遊びが深まるために大人に何が出来るかを学ぶ場にしたいと考えています。

百町森代表 柿田友広

## <参加申し込み方法>

- ①下記、申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵便にてお申し込みください。仮予約となります。
- ※各分科会とも先着順の受付となります。定員になり次第、締め切りとなります。
- ②折り返し参加費と受付番号をお知らせします。
- ③参加費を郵便振替にてお支払いください。ご入金を確認した時点で、**予約完了**となります。
- ④参加証はご入金確認後、順次お送りいたします。参加証は当日必ずご持参ください。

## <お食事について>

- ・「もくせい会館」内にレストランがあり、付近にも食事のできる所が多少ありますが、混雑が予想されます。特に夕食はお弁当のご注文をおすすめします。ご希望の方はお申込時にご予約ください。
- お弁当／19日昼食(税込600円)・19日夕食(税込800円)・20日昼食(税込700円)
- ・「もくせい会館」は飲食物の持ち込みは禁止となっております。申し訳ございませんが、お食事を持参されても建物内では食べることができませんのでご了承ください。

## <参加費払込先>

- ・郵便振替にてご入金ください。
- 口座番号 00180-4-253739
- 加入者名 百町森

※通信欄に「セミナー参加費」「受付番号」をご記入ください。

※郵便局に備え付けの払い込み票をご利用ください。

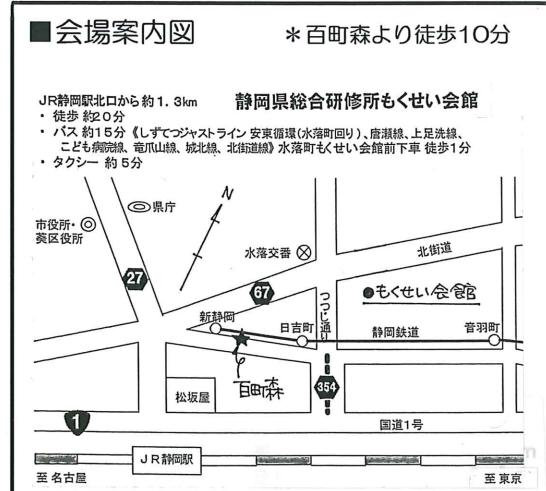
※その際手数料はお客様のご負担となります。ご了承ください。

## <宿泊について>

- ・宿泊が必要な方は、各自でご予約ください。
- ・百町森でも会場近くに宿泊場所を確保しています。  
ご希望の方はご一報ください。
- ※シングル1泊￥7000位～(朝食別)
- ※数に限りがありますので、お申込みはお早めにお願いします。

## <キャンセルについて>

- ・基本的にご入金後のキャンセルはできません。(気象状況によるアクシデント等につきましては別途対応させていただきます。)
- ・代理参加が可能です。その際は百町森までご連絡ください。



## 『保育セミナー2009in静岡』申込書 (必要事項をご記入後FAXまたは郵便にてお申込みください)

お名前		TEL	勤務先	TEL	FAX
		FAX			
ご住所	〒	ご住所	〒		

※保育セミナーへの参加は…(初めて…回目)

☆下記のフォームよりご希望の分科会に○を付けてください☆(詳細は中面にてご確認ください。)			☆お弁当お申し込み☆	
19日・午後		20日・午前	20日・午後	
①「おはなし」	①「おはなし」	⑥「幼児の遊びとおもちゃ」	19日・昼・カレーライス・600円 ドリンク付き	
②「体育的な遊び」	②「体育的な遊び」	⑦「保育意見交換会」	19日・夕・幕の内弁当・800円	
③「遊びが育むもの」	⑤「乳児の遊びとおもちゃ」	⑧「養護学校」と「オモチャ」と「私」	20日・昼・サンドイッチ・700円 ドリンク付き	
④「人形作り」	④「人形作り」	⑨「テーブルゲーム」	※もくせい会館はお弁当の持ち込みが禁止されています。近隣に飲食店が少ないためご利用をおすすめします。	

※FAX送信先及び参加証送付先(自宅・勤務先)どちらかに○を付けてください。

※郵便でお申し込みの場合は必ずお手元に控えをお取り下さい。

## ●申し込み・お問い合わせ先

※託児はありません。

百町森(担当:川島・山崎・榛地) 〒420-0839 静岡市葵区鷹匠1-14-12

TEL:054-251-8700 FAX:054-254-9173

★このパンフレット(申込用紙)は百町森ホームページからダウンロードできます。http://www.hyakuchomori.co.jp/